

※ 今週のアウトルック (8/28~9/1)

先週は狭いレンジ内の動きとなった通貨ペアが多かったようです。材料視されるようなイベントもなく、サポートラインを超えるまでのパワーに至らず、跳ね返されてしまう動きが目立ちました。

今週は、週末に控えた米国雇用統計を見据えた動きとなりそうですが、悪い結果の場合には、ドル売りに拍車がかかる可能性が高そうです。

先週のドル円は、109円付近のサポートラインに支えられて、なんとかドル売りの流れを食い止めている状況です。

今週は週末の米国雇用統計が注目されますが、予想よりも悪かった場合には、サポートラインをブレイクして、103円付近まで一気に下落する可能性は高まりそうです。

ドル円の予想レンジは103円から111円です。

ユーロ円は先週、128円付近のサポートラインを破ろうとする動きもありましたが、なかなか破れない反動から、週末には130円台に突入してそのまま終了しています。

今週は、米国雇用統計の結果次第となりそうですが、ユーロドルの動き次第では、132円付近のレジスタンスを破る可能性もありそうです。

ユーロ円の予想レンジは128円から135円です。

ポンド円はなんとか139円付近のレジスタンスに支えられている状況です。今週は143円付近までのリバウンドはありそうです。

ポンド円の予想レンジは140円から143円です。

今週は、ドル売りに拍車がかかるかどうかの重要な週となりそうですが、トランプ政権の政治的な動きも確認しておく必要はありそうです。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。